

たんばらラベンダーパークとスキーパーク

夏の間、標高の高い玉原高原は避暑地として人気。その中心となるのが標高 1,300 メートル付近にあるスキー場、たんばらスキーパークだ。夏は 7 月から 8 月にかけて、約 5 万株のラベンダーが咲き誇り、甘い香りに包まれるたんばらラベンダーパークに変身する。

玉原の夏の気候は涼しく、比較的に乾燥しているため、ラベンダーの木は色鮮やかな花を咲かせながら力強く成長する。早咲きの種や遅咲きの種が混在しているため、ゲレンデはほぼシーズンを通して色とりどりの花を咲かせ続ける。ラベンダーが色あせる 8 月末には、深紅の植物「コキア」が咲き誇る。

チェアリフトでラベンダー畑の大部分を占める公園の上部に行き、徒歩かりフトで下ることができる。園内の売店では石鹸、蜂蜜、蚊よけグッズ、園内で作られたエッセンシャルオイルなど、園内で栽培された植物から作られたラベンダーの香りや風味の製品が数多く販売されている。ラベンダー色のソフトクリームは人気のスイーツで、そのままでも、バニラと混ぜてミックスとしても食べられる。

冬には、たんばらスキーパークが中心となる。ほとんどが初心者向けのゲレンデであることと、11

月から 5 月頭までの長いシーズンで知られるスノースポーツの目的地である。スノーシューやそり遊びもこの時期の人気アクティビティだ。